

2019年度（令和元年度） 福山市環境関連施設バス見学について

福山市では、市民団体を対象にした、箕沖地区の環境関連施設の見学を実施しています。

環境関連施設の見学目的は、箕沖地区の次世代エネルギー設備を設置した施設、ごみの処理施設を「きて・みて・ふれて」もらい、地球環境と調和した次世代エネルギー社会や資源循環型社会に対する市民の皆様の意識を高めていただくことを目的としています。

大型バスまたは中型バスにて送迎をいたしますので、ご希望される団体は申し込みをしてください。

① 対象団体

20人から50人程度で、自治会（町内会）・女性会・老人会・子ども会・公衆衛生団体等の営利を目的としない福山市内の民主団体が対象となります。

② 見学日程（午前の部8：30～12：30、午後の部13：00～17：00の半日行程）

見学希望日は申し込みをする団体で決めていただきますが、希望される日程が都合により困難な場合もありますので、その場合はご相談のうえ、別の日程に変更させていただきます。

なお、希望日時に受け入れが可能かどうか、事前に確認ができますのでお問い合わせください。

③ 見学施設（4時間の行程で希望する施設を、次の中から2施設選択してください。）

見学施設名	見学時間(分)	備考
クリーンセンター（リサイクル工場・リサイクルプラザ）	90(60)	見学時間 60 分も可
福山市ごみ固形燃料工場	60	—
福山市汚泥再生処理センター Hitz 箕沖 Aqua	60	—
福山リサイクル発電所	60	30人以上は要相談
福山リサイクルセンター	40	第2,第4水曜日は見学不可
（株）エフピコ 福山リサイクル工場	90(60)	見学時間 60 分も可
JFEプラリソース（株）福山原料化工場	60	30人以上は要相談
福山太陽光発電所（メガソーラー）	10	自由見学
（株）イー・アール・ジャパン 福山工場	60	7月,8月,12月は見学不可, 25人以上は要相談
J&T環境（株）箕沖リサイクル工場	60	—
芦田川浄化センター	90(60)	6月は見学不可, 見学時間 60 分も可

④ 申し込み方法

所定の環境関連施設見学申請書に、団体名・代表者・連絡先・見学希望日時・参加人数・バス車両送迎場所等の必要事項を記入し、送迎場所の地図を添えて、見学希望日の30日前までに環境啓発課（リサイクルプラザ）へお申し込みください。（※環境関連施設見学申請書は、福山市のホームページからダウンロードできます。）

⑤ その他

施設見学の送迎用バス車両は、参加人数により大型バスまたは中型バスを用意します。

施設見学は、1団体につき年1回とします。

なお、バス車両の借り上げに台数制限がありますので、制限台数に達した場合は、見学を締め切ります。

※ 見学希望先の申請間違いやキャンセルは、バス会社や見学施設に大変迷惑となりますので、**希望施設名、見学内容をよく確認し、しっかり計画を行ったうえで**申請してください。

【申し込み・問い合わせ先】

福山市 経済環境局 環境部 環境啓発課(リサイクルプラザ)

TEL(084)954-2619 FAX(084)954-4418

福山市ホームページ <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp>

《見学施設のご案内》

● クリーンセンター（リサイクル工場・リサイクルプラザ）

リサイクル工場は、資源の有効利用促進及び最終処分（埋立）量の減少を目的に設立されたごみ処理施設です。工場内では、機械及び手選別作業によって非常に高い品質で容器包装プラスチックごみが処理される工程や、不燃（破碎）ごみの中から鉄やアルミが取り出される工程を、モニターを通じて見学ができます。

リサイクルプラザにおいては、2012年に福山市が国から「次世代エネルギーパーク」に認定され、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の3つの社会の充実に向けた中核施設としての役割を担っており、2018年度より、「eco ちゃれんじ講座」や「子育て用品リユース市」など、子どもから大人まで幅広く楽しめるよう工夫しています。

● ごみ固形燃料工場

ごみ固形燃料工場は、燃やせるごみから発電エネルギーを生み出すための固形状の燃料を製造する工場です。ごみから得た燃料（Refuse Derived Fuel 略称:「RDF」）は、隣の福山リサイクル発電所で利用されることで、CO₂、ダイオキシン類の削減、未利用エネルギーの有効活用が可能となり、低炭素社会、資源循環型社会の実現に大きく貢献しています。

施設見学では、燃やせるごみの処理施設としての性質と、固形燃料の製造工場としての性質の2つの顔を持った工場について学ぶことができます。

● 福山市汚泥再生処理センター Hitz 箕沖 Aqua

福山市汚泥再生処理センターは、最新鋭の設備を備えた、し尿や浄化槽汚泥などの処理施設です。この施設では、し尿や浄化槽汚泥などを適正に処理し、発生した汚泥を焼却場で助燃剤として活用します。

施設では、処理の状況を管理している中央監視室や水質分析室、施設内に設置した処理機械、屋上階においては太陽光パネル（100kW）や屋上モス緑化が見学できます。

● 福山リサイクル発電所株式会社

広島県、福山市、民間企業などの出資による事業会社です。参画市町から集められた固形燃料（RDF）をガス化、燃焼、熔融して、高効率発電（バイオマス発電）を実現すると同時に、再資源化可能なスラグ、メタルを生成します。高温ガス化熔融炉は『資源循環型社会』の実現をめざします。燃やせるごみが発電に至るまでの一連の流れを見学することができるので、ごみ固形燃料工場とあわせての見学がお勧めです。

● 福山リサイクルセンター（福山市委託清掃協同組合）

資源ごみを、可能な限り資源として再利用することを目的とした施設です。収集された資源ごみから、鉄類・アルミ缶・非鉄金属類・ピンを資源として再利用できるように、手選別と機械選別を行なっている様子が見学できます。

● 株式会社 エフピコ 福山リサイクル工場

食品トレーメーカーのトップランナーである株式会社エフピコのリサイクル工場です。

使用済み食品トレーを回収し、トレーに再生するために、回収されたトレーを再生原料にリサイクルする工程が見学できます。

● JFEプラリソース 株式会社 福山原料化工場

JFEグループ企業のひとつであり、ふくやま環境賞の受賞など環境配慮活動で高く評価されている事業所です。

一般家庭から出される使用済みプラスチックを高炉の還元剤（コークス代替）及びプラスチック材料にリサイクルしている工場を見学できます。

● 福山太陽光発電所（メガソーラー）

2011年（平成23年）12月に稼働し、出力3,000kW 一般家庭約1,000世帯の年間使用電力量を発電する中国電力福山太陽光発電所は、太陽電池面積がマツダスタジアム約2個分という巨大な施設です。また、ESS福山太陽光発電所が隣接しており、こちらは出力7,190kW 一般家庭約2,700世帯の年間使用電力量を生み出しています。

これら低炭素社会の実現に向けた次世代エネルギー施設は、道路沿いに設けられた見学用展望台からご自由に見学いただくことができます。また、見学用展望台には施設概要のわかる説明パネルも設置しておりますので、あわせてご覧ください。

● 株式会社イー・アール・ジャパン 福山工場

イー・アール・ジャパン福山工場は使用済み小型家電製品のリサイクルを主な目的として建設され、大型の破砕機2基と各種選別機に加え、手作業で選別するためのラインを備えた最新のリサイクルプラントです。

様々な種類の家電製品を原料として、各種金属やプラスチックなどの資源を取り出します。

また、使用済みのパソコンについては手作業による解体を実施しており、その様子を見学できます。

● J&T環境株式会社 箕沖リサイクル工場

J&T環境はJFEグループの技術力を結集した総合リサイクルカンパニーです。

西日本本部は、産業廃棄物の燃料化、フレキシブルコンテナのペレット化及び軽量リサイクルプラスチックパレットの製造を行っています。また屋上には50kWの太陽光発電システムが導入され、CO₂放出削減に貢献しています。資源循環型社会に対応した本事業所を見学できます。

● 公益財団法人 広島県下水道公社 芦田川浄化センター

私たちが生活していく上で必要なライフラインであり、生活環境の向上と水質保全に寄与している下水道の役割と水の大切さを学ぶことができます。汚水の浄化行程の見学ができ、浄化手法や正しい下水道の使い方や知識を得ることができます。

【申し込み・問い合わせ先】

福山市 経済環境局 環境部 環境啓発課(リサイクルプラザ)

TEL(084)954-2619 FAX(084)954-4418

福山市ホームページ <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp>